

## 目次

《 民法の基本原則 》	6
《 第1章 制限行為能力者 》	9
1. 制限行為能力者の種類	11
2. 未成年者	11
3. 保護者(法定代理人)の4つの権限	12
4. 成年被後見人	14
5. 保護者の権限	15
6. 被保佐人	17
7. 保佐人の権限	19
8. 審判の申立権者	19
9. 被補助人	20
10. 被補助人開始の審判の効果	20
11. 第三者との関係	23
12. 催告	25
13. 法定追認	28
14. 取消権の喪失	29
15. 取消権の消滅	29
16. まとめ	31
《 第2章 意思表示 》	33
1. 意思表示	33
2. 意思主義と表示主義	34
3. 心裡留保	35
4. 虚偽表示	37
5. 錯誤	43
6. 瑕疵ある意思表示	45
7. 詐欺による意思表示	46
8. 登記	48
9. 強迫	49
10. まとめ	50
《 第3章 代理 》	51
1. 代理	51
2. 能動代理、受動代理	52
3. 代理権の発生	53
4. 代理権の範囲	54

5. 代理行為の効力.....	54
6. 代理権の濫用(第107条).....	59
7. 代理人の能力.....	59
8. 代理権の消滅.....	60
9. 自己契約の禁止.....	61
10. 双方代理の禁止.....	61
11. 復代理.....	63
12. 復任権.....	64
13. 無権代理.....	65
14. 表見代理の成立.....	74
15. 代理権のまとめ.....	78
《 第4章 時効 》.....	81
1. 本試験でのポイント.....	81
2. 時効制度の趣旨.....	81
3. 時効制度の存在理由.....	82
4. 取得時効(第162条).....	83
5. 消滅時効.....	92
6. 消滅時効の起算点と期間.....	93
7. 時効の援用.....	96
8. 時効の消滅(時効が主張出来なくなる).....	97
9. 時効の猶予(債権者を守れ!の制度).....	103
《 第5章 相続 》.....	105
1. 身分法.....	105
2. 相続.....	107
3. 相続欠格、相続廃除.....	109
4. 相続人の順位.....	111
5. 同時死亡の推定.....	112
6. 相続の承認と放棄.....	113
7. 相続分.....	115
8. 遺産分割.....	119
9. 配偶者居住権.....	122
10. 遺言.....	123
11. 遺留分と遺留分侵害額請求権.....	132
12. 遺留分侵害額請求権の出題ポイント.....	135
13. 相続のまとめ.....	136
《 第6章 契約総論1 》.....	139

1. 契約	139
2. 契約の性質（性質による分類）	140
3. 契約の成立	142
4. 物権と債権	146
5. 物権変動	148
6. 物権変動の対抗要件	149
7. 登記がなくても物権変動を対抗できる第三者	153
8. 公信力	157
《 第7章 契約総論2 》	159
1. 債務不履行	160
2. 履行遅滞	161
3. 履行不能	166
4. 同時履行の抗弁権	167
5. 損害賠償請求	172
6. 金銭債務の特則	175
7. 解除	175
8. 法定解除	177
9. 約定解除	184
10. 買戻し	188
11. 危険負担	191
12. 売主の契約不適合責任	193
13. 売主の担保責任(売買)	196
14. 住宅の品質確保促進等に関する法律(特別法)	204
15. 第三者のためにする契約	205
《 第8章 債権譲渡と対抗要件 》	209
1. 債権譲渡	209
2. 対抗要件	211
3. 債権譲渡における債務者の抗弁権と相殺	214
《 第9章 債権の消滅 》	217
1. 弁済	217
2. 相殺	225
《 第10章 担保物権 》	233
1. 留置権	237
2. 質権	241
3. 先取特権	245
4. 抵当権	249

5. 根抵当権..... 274